THE ROTARY CLUB OF TAKATSUKI　国際ロータリー　第２６６０地区

高槻ロータリークラブ
2018～2019
WEEKLY BULLETIN

四つのテスト

Ⅰ．真実かどうか

Ⅱ．みんなに公平か

Ⅲ．好意と友情を深めるか

Ⅳ．みんなの為になるかどうか

事務所　オーロラモール高槻西武６階　〒569-1116　高槻市白梅町 4-1
TEL　072-683-1158　FAX　072-683-1174
E-mail　takatsuki.rc@bird.ocn.ne.jp
例会日　毎週水曜日　12:30～13:30
例会場　オーロラモール高槻西武６階　多目的ホール　TEL　072-684-5379
創　立　1954 年 6 月 15 日
会長　伊藤智秋　**幹事**　石田佳弘　**クラブ運営委員長**　河合一人　**会報担当副委員長**　長山正剛

No.34　　2019 年 3 月 13 日　発行

３月は水と衛生月間

第 3157 回 本日（3/13）の例会

◎　ソング・・・四つのテスト
◎　卓話　　長井　正樹　君
　　「　新卒採用について　」
　卓話　　松下　浩章　君
　　「　島本町のシェアリング・エコノミー　」
◎例会後の行事
　　第 4 回被選理事会

第 3158 回　次週（3/20）の例会

◎　ソング・・・R-O-T-A-R-Y
◎　卓話　　IAC 活動報告
　高槻中学高等学校インターアクトクラブ
　　田中　敏博　先生
　　柳　　蒼太　君
◎　例会後の行事
　65 周年実行委員会

※3/27（水）　ガバナー補佐訪問

◎3/6 出席報告

会員数	出席者数	出席率
52　名	39　名	80.85　%
前々回例会補正後出席率　96.00　%		
但し、　Mup　6　名　欠席者　2　名		
出席規定摘用免除有資格者　2　名		

先週（3/6）の例会から

◎ビジター　　計 1 名

樋口　健一郎　様　　高槻東 RC　　不動産管理

◎会長の時間

清水　利男

皆様、こんにちは。
会長の時間ですが、今日は伊藤会長が欠席の為、私が代わりにさせていただきます。
高槻ロータリークラブ 65 年の歴史の中で初めての女性会長として、8 か月が経過致しました。立派に勤めておられると思います。
毎週の「会長の時間」の中味も濃い内容で、毎週楽しみに聞いております。
先日も未来塾のオーケストラ演奏会が高槻市民会館で行われました。会場一杯の来場者の前で、きめ細やかなご挨拶を堂々とされておりました。
会長の任期も残り 4 か月余りとなりましたが、65 周年記念式典並びに記念行事が控えております。皆様方のご協力をよろしくお願い申し上げます。

◎3/6 卓上花
カーネーション　…上品
マーガレット　…誠実

インスピレーションになろう

RI 会長

新入会員のご紹介

氏　　名　岩﨑　貞治
生年月日　S36 年 4 月 3 日
勤 務 先　大阪ガス株式会社

自宅住所　〒569-1116
高槻市白梅町 4-8-3207
職業分類　ガス供給
推 薦 者　西田直弘　清水利男
趣　　味　ゴルフ・旅行
好きな言葉又は生活信条　誠心誠意

◎幹事報告

・トゥーンバ東 RC より、大阪北部地震の義捐金を 130 万円以上頂戴致しました。トゥーンバ市長が高槻市を訪問された際、伊藤会長と共に高槻市の子供の通学路整備などの復興に役立てて頂けるよう義捐金を高槻市にお渡し致しました。その記事が、「ロータリーの友誌 3 月号」13 ページに記載されております。皆様ご覧ください。

◎委員会報告

○青少年奉仕委員会　小阪　大輔

2018～2019 年度　春の RYLA セミナーのご案内が届きましたので、会員の皆様の例会ポケットにチラシを入れております。ご参加をよろしくお願いいたします。

【 日　程 】2019 年 4 月 27 日（土）～29 日（月・祝）
【ホ ス ト】東大阪東ロータリークラブ
【開催場所】ホテルセイリュウ・枚岡公園・花園ラグビー場
【申込期限】3 月 31 日(日)
【参加対象】18 歳から 30 歳までのロータリークラブ会員のご子息・ご息女・社員様、またはクラブ推薦による青少年

○ゴルフ同好会　西澤　直紀

2018－2019 年度第 3 回高槻 3RC ゴルフコンペを開催致します。回覧を回しますので、多数の皆様のご参加よろしくお願い致します。

【日時】2019 年 5 月 26 日(日)　9：45　集合
OUT・IN　9：56　スタート
【場所】ベニーカントリー倶楽部
【会費】￥10,000－（賞品ならびにパーティ費用）

◎卓話

「　百鬼夜行の見える大都会　」

川脇　健

①　一昨年、夏の暑さが少し和らいだ頃、夜間に高台（秀吉の御台所、北政所＊おねさんの菩提寺）を、暑気払いと称して、家内と一緒に尋ねました。

八坂さんを右に抜けて、清水寺への坂道を暫く、下りていくと高台寺への道が左に見え、その坂道を左手に曲ると、少し高台があり、此処で、大阪夏の陣で燃え落ちる大阪城を、「ねねさん」は黙って、南西から見える火柱を長い間、見詰めておられたんだなと思い、柄にもなく、感傷的になり、（つまり：信長の居城であった那古屋城下での秀吉との出会いから人身、頂点を極めた太閤殿下までの、長い月日の流れを思い出していたのかなァ？）等、少し、おセンチになる時間でもありました。

たまたま、家で京都の観光案内を眺めていると、高台寺で幻想的な『プロジェクション』をしているとの記事を見付け、出かけていった次第です。

京都の寺では初めての試みとの事であった『プロジェクション・マッピング』を使った「百鬼夜行の動画」が、高台寺の白砂を撒いた庭を、スクリーンにして、映し出され、幻想的で、平安京の夜の暗さも、かくあるものかと思う気持ちになりました。性懲りとも無く、またまた、大都会の顔をした偉大な田舎の話をさせてもらいます。

②　さて、そこで、今日の本題は、この『百鬼夜行の見える大都会』です。以前にも、この場を借りて、お話させて頂いたように、高校生の頃から、学校で習った授業の中で、身近にある神社・仏閣等々、が出てくる古文等が好きでして、特に、『今昔物語』等を含め、中世の首都であった京の都の「おどろおどろ」した昔話は、この白髪頭になっても大好きです。

それでは・・

③　先ず、「百鬼夜行の話」の前提として・・・（家の本をひっくり返し、鬼について少し、勉強してまいりました）

最初に・・・

『宇治拾遺物語』には、他の人には見えないのに特定に人にだけ見える存在について、記述があります。57 話に、菩提講に行く途中の女Ａが、前を歩いて、同じ方向に向かう女Ｂの後を、小さな蛇がついてゆく様を目撃する場面から始まります。

女Ａは蛇の行方を確かめようとするが、女Ｂは全く気が付いていない。同じように行く人が在るが、それらの人も全く気がついていない。

これらから・・・

女Ａにしか見えていない「鬼」や、「物の怪」等の怪異が、誰の目にも見えると言う性質のものでは無いようです。本には、『心の鬼』…ある人には見えるが、他の人には見えない現象と説明がありました。

「心の鬼」とは、…調べました。

江戸時代の国学者である、本居宣長の「玉勝間」によると･･･「身の過ちのあるもの、人はさることは知らねども、おのが心から恐るるを、心の鬼と言えり」又、「疑心暗鬼とも言えへることあり」。つまり、罪の意識を抱いている時、他人がそれと察知していなくとも、自分自身が、最も恐ろしく思う。と言う心の動きを指摘していました。

（これらの事から･･･「鬼」とは虎革のふんどしに、いかつい体で角や、牙を持つお馴染みの姿では在りません）

④　見えない筈の鬼は、いかなるプロセスを経て、見えるようになるのか？人間が何を「鬼」と名づけるかと言う問題でもあります。
　その意味では、鬼は絶対的な実在では無く、人間の心を照らす、鏡のようなもので、正に、「疑心暗鬼」に過ぎない。

　角川古語辞典によれば、①心の中に潜んでいる邪心、②良心の珂責…即ち、心の中に生じて、自らを責める心を、地獄の鬼に例えて言う。

　例えれば、古女房を捨てた男に、何か良くない事が続けさまに起こると、新しい女人に懸想した男の心の中で、古女房が鬼になって、新しい女人に祟っだ、となるようなものです。恐ろしいですね！！

　結論から言いますと、「鬼」と言う記号によって、象徴される現象は、哲学者の「吉本隆明」流に言えば、『恐怖の共同幻想』とも言えるものです。又、付け加えれば、その前提となるのは、鬼の姿が人の目に見えないと言う点です。
　さて・・・ここからが本番です。

⑤　これまで、目に見えない鬼の話でしたが、時代が下がるにつれて、10 世紀末頃に、中国から伝わった師走（現代の太陽暦の年末では無い）月の満ち欠けに基づいた大陰暦の行事に、「鬼やらい」と言う、疫病をもたらす疫鬼を追い払う行事が行われるようになり、平安中期に「餓鬼草子」で描かれているような、裸の、いかにも、いやらしい揮一丁の鐘兎が表れ、現在の節分（今年は 2 月 3 日<日曜日>）、年により 4 日：旧暦の立春の前日）に繋がっています。

　東北地方では、普段は「箕の笠」、つまり鬼は隠れ蓑や、隠れ笠を付けているので、人には見え無い鬼が、旧暦の大晦日の日だけは、箕の笠を脱ぎ捨てて、姿を現す様になってきたようです。

⑥　さて、本題に入ります。平安末期の院政期に作られた「今昔物語」の説話集の中に、「尊勝陀羅尼（偉いインドの尼さんの名。この名前の漢方薬:陀羅尼助：現在でも、漢方薬で下痢止めの胃腸漢方薬で有名な名前）:「仏道の験芳によって、鬼の難を遼葛話」と言う下りがあります。副題としては、正に、目撃者は語る・・・
　さて、話はこうです・・・
　＊ とある夜の事である。藤原常行と言う若者が、僅かな供人だけを連れて、 密かに自邸を出ました。彼の屋敷は西三条殿と呼ばれており、「西の大宮よりは東、三条よりは北」に在ったらしく、常行は西の大宮を北上し、大内裏（天皇さんの実家）に、突き当たった所で、東に折れ、二条大路（大内裏の東西の正面道路）を真っ直ぐ｜こ進んでいった。当然、目指すは、恋しい彼女のもとである。彼女の住み家は「東の京」に在った。
　此処で、参考までに・・・
参考＊ 現在の京都の街路は、平安時代の平安京の条理ではありません。（以前にもお話したように、応仁の乱や、秀吉の京都大改造による産物である…お土居等（京都駅〇番ホーム、鷹が峰への上り坂等、その名残）により町は大きく変化しています。　…余分な話を入れました。…

　その日は（養行=百鬼あまたの鬼>が夜行する）と言う特別の日で、父母は息子が夜歩きする事を強く止めたが、はやる心を抑えかねる常行は、親の言葉に従う積りなんか、初めから持ち合わせていない。無視して出発したが、二条大路は、夜歩く人は皆無で、静まりかえって、一層暗さが際立つ。

　それでも、ようやく「美福門」に差し掛かった。因みに・・（大内裏・南面に在る 3 門・北に向かって、東は美福門・真中は朱雀門・西は皇嘉門）向かいには、今もある「神泉苑：東寺の寺院（料理屋；祇園平八の看板り）」の門がひっそり控えている。（現在地は二条城の南、御池通り沿いになる）
　ついでに申し上げれば、平安京造営以前の京都盆地の原風景。（空海の雨乞い合戦：東寺の空海対西寺の寄敏、当然、空海の勝により東寺に属す）余分な事を言いました。
　続けます。
　すると、二条大路を反対側（即ち、西から）向かってくるものがある。火を消して、何やら、「ざわざわ」と言いながらやって来る大勢の人々。「こんな夜中に誰だろう」と、常行は自分の事は棚に上げて、いぶかった。とにかく、行き会う事は避けなければならない。小舎人童（雑用する召使）が神泉苑の北門が開いていたのに気が付、そこに隠れてやり過ごそうと、門を閉めて隠れた。
　劇場的に言えば・・・
　火をかざした一団は正に迫って来た．常行は好奇心で、そっと覗いた所、「人で、あらで、鬼共なり」。常行は肝・魂も凍る有様で身を縮めていたが、鬼の一人に気づかれ、捕まりそうになる。常行の乳母が尊勝陀羅尼を書いた護符を着物の襟に縫い付けてくれたおかげで助かる．もっとも、帰宅した途端に寝付いてしまうと言うおまけがついたが。

　以上は、「尊称陀羅尼（インドの尼さん・漢方薬を作った尼さん）の霊力によって、鬼の難を遮る事」のあらましです。現代感覚から見ると、平安京で起こった「人と怪奇現象の遭遇事件」です。

⑦　もう一件、『隠形（真言の秘密修業=身を隠す術を修めた）の男、六角堂の観音の助けによりて身を顕す話』

　六角堂（中京区東洞院西入る：現：池坊華道の道場）の観音を信心してい男が、12 月の晦日の夜に、知った所から帰る途中、一条堀川の橋を渡って、西に行くと、向かいから多くの人が火を灯してやって来た。『これは身分の高い方などかもしれない』と思った男は、橋の下に隠れた。橋を見上げると、上を渡る－行は、『人に在らずして、恐ろしげなる鬼ども』であった。
　どうゆう訳か…『人間のにおいがするのか・・・』

　男は、鬼に気付かれてしまい易々と絡め取られる。鬼は「大した事が出来る奴で無いから許してやろう」と言って、四、五人ばかりで男に唾を吐きかけ、行ってしまった。
　この男についた「おまけ」は、鬼に唾を掛けられたせいで、姿が普通の人に見えなくなると言う厄介なものであった。これらは、姿が見えなくなると言う話と、第 1 話では、尊称陀羅尼のおかげで、鬼からは姿を隠すことができた話です。
解説書によりますと・・・

⑧　この２例は、色々な伝承をモザイクしたようで、夜半の京中で『恐ろしげな鬼共』の集団に出会うと言う、第１話と良く似た怪奇現象が書かれている。これらの物語が表された時期は、平安末期の京都の姿である。

百鬼夜行に続く言葉は、『とにかく怖い』とだけ、表現されている。『火』と『音』で、平安時代末期の荒廃した都の、真の闇の中で、盗賊等が人馬の夥しい音で、跋扈ている夜を怯え、昼の都と、夜の都とは、支配する者が全く違うと、中世人は考えたようです。
それでは・・・

⑨　百鬼夜行の舞台となる平安京の変貌について…現代人が漫然と抱いている平安京のイメージと現実のギャップは、かなり乖離しているんではないかと思います。
京都市の観光客・誘致のイメージは、源氏物語のような華麗な王朝絵巻。1 千年以上の時空を超えて、あたかも造営当初の威容を抱かせる戦略を、京都市は取っているが、唐の長安の模倣である平安京が、律令制に則った都市であった期はかなり短い。
御存じのように、平安京は造営された瞬間から、既に崩壊と変貌を余儀なくされた未完の首都です。先程の説話から見ると・・・
百鬼夜行の出現・地点である一条大路や二条大路（大内裏の北と南の東西線）は、これらの怪奇現象が起こる程、平安末期までその威厳を保ってはいなかったようです。

⑩　10 世紀頃から、政治・祭祀の中心である大内裏を北に、朱雀大路を中心に左京、右京に分け、上京と下京に分け、下京には、東寺・西寺の寺と東西の市場を配置した律令制の都は、先ず、右京からの荒廃によって、崩れていった。
阪急電鉄西院駅前に立てば、西大路通りは、北東は高く、南西は低い地形になっているのが実感できます。
土地が低い為、湿気の多い西ノ京から住人が減り、東へと繁華な場所が移動していった。
現在の繁華街である賀茂川沿いの繁華街は、これらの移動の結果生まれたものです。
枕草子にも「西の京」と言えば、ネギばかりが植わっているイメージです。つまり、お手本であった唐の「長安の都」とは大分にかけ離れた現実が在りました。
さて・・・完全な木造で、家の中で蝋燭等の火を使うから、当然ですが・・・
内裏は頻繁に「火事」に遭っており、天皇は貴族の館である「里内裏」で常日頃は、政治を執っていたようです。この間に、大内裏と内裏は着実に荒廃の度合いを増していった。
「内裏の野」と言う意味の「内野」が生まれた後世には、この「内野」で源平の合戦等が行われたそうで、その広さが想像できます。

大内裏と内裏は理念の上では、「王権」の具体的な象徴を表した唯一の場所という幻想は不変であり、今昔の説話は、抜け殻のような空嘘な中心である場所で、立派な平安京の幻を見ていたのではないかナー？と思います。

結論から言えば、内裏と言う権力の温床を脅かすものとして、権力構造から排斥された者の怨念が「鬼」となって表れる事になったのではないかと思われる。

又は、これらの説話が書き留められた平安末期には、平安京の中心と言った幻想は崩壊しており、京の地に住む人々は「王」不在の空虚な「王権」のシンボルが荒廃して行くのを目の当たりにしていたはずである。

⑪　もう一つの百鬼夜行について…それは、「橋を渡る百鬼夜行」です。
「大都市」を俳個する百鬼夜行は何処から来るのか？と言う疑問が在ります。最初におはなしした「今昔物語」の夜遊びする「藤原常行」では、二条大宮の辻（夜行の出発点？）、東では無く、西の方に進んでくる百鬼夜行のルートが書かれていた。

２話目にお話しした「六角堂」の観音を信心している侍は、大晦日に「百鬼夜行」に出会う話をいたしました。
こちらは、二条大路では無く、－条大路（大内裏の最北側）が舞台となっています。夜更けに、「一条堀川の橋」を渡って西に行こうとすると、向かいの方向から「百鬼夜行」が現れた。
出会いを避けようとして、侍は橋の下に隠れたと言う所から、橋を渡り終えた西の橋詰と言う解説が書かれています。つまり、橋のごく近くから姿を現しと考えられます。

⑫　この話は、一条堀川の橋、即ち、陰陽師；安倍清明で有名な（子分の式神の住居でもある）「－条戻り橋」です。造営当時の平安京の大内裏に接する－条大路が北の端で、最北端です。平安京最大の運河として整備された、東堀川が流れてり、「戻り橋」は、一条大路と堀川が交わった所に在ります。
しかし、明治になって、新政府は、今は無き、「ちんちん電車を通す」ために、川の半分を埋め立てた為、現在は、現在のちょろちょろ流れる小川程度に落ちれてしまいました。さて、
「戻り橋」の名の由来は、室町時代の説話集にあり、「淨蔵と言う僧侶が吉野の修行から帰ってきた所、一条の橋のたもとで父親の葬列に行き会い、浄蔵の法力によって、たちまちの内に父を蘇生させたので、その橋を「戻り橋」と言うようになった。と「室町時代の説話集・三国伝記」と言う本に出ていると、(民俗学
の本に書いてありました。

⑬　民俗学の世界では、「橋」が境界の機能を果たすと言うことが常識化されているようです。つまり、先程の説話の中で、生と死の境界として、説話に出てきています。－条大路を葬式の行列が、西に通るのは、その先に、「蓮台野｜(北区紫野：船岡山西側」という葬送の地が有るからです。
後世には：（橋の上で晒首が行われたり、暗殺が行われたり、職豊時代、淀の河原で切腹を命じられた千利休の首が、戻り橋で晒されたり、罪人の処刑が　行われたりしたようです）
戻り橋は、大内裏の丁度、北西に当たる場所であり、鬼と人間の境界に当たる位置にあるとの解説がありました。

⑭　後年、百鬼夜行が、有名な阿部清明等で代表される、陰陽道の影響を大きく受けて生まれたものとすれば、（橋の下の式神等=十二神将又は道祖神:境界を守る男女神が東北地方では能く見られる）を含め、複数の土地が接しあい、不特定の人間が往来する境界には、必然的にひずみが生まれ、　その合間に、魔性のモノが姿を現すと思える。

⑮　さて・・・
　日本人には、「すべてを水に流す」と言う考え方が在ります。戻り橋の下を流れる川は、京の街中を流れ、桂川に入り、淀川を経由して、何時かは海に出る。
　我が国では、「全てを水に流す」等々の言い方が在り、水の浄化作用が強く信じられている証拠ともいえます。

　現在でも、神社によっては、『水無月祓い』と言って6月の晦日に茅で作った輪を潜る行事が在ります。ケガレを吸収した茅の輪は、河川等に流していた名残です。良く見ると、茅の輪には小さな紙の人型が、結わえつけられています。

「今昔物語集」24巻第1ら話には、安倍の清明が子供の頃、「祓いの所」に気味の悪い鬼神が多く現れ、作り物の船や車、馬に乗って去っていく様子を見たと言う下りが在りました。
　さて・・・

⑯　室町時代に表される『もう一つの百鬼夜行絵巻』の主人公は、家で使う道具の妖怪です。先程から、平安時代のお話していた百鬼夜行とは全く違ものです。先程の安倍清明の子供の頃の話から派生したバリエーションと思われます。（付喪神記という書物に書かれているようです。）

　長々とした行列を繰り広げている主人公は、釜、琵琶、調理道具、調度等、日常で使う什器の類です。「付喪神記」と言う「命が無い器物が化ける」物語です。
　これらの物語は、今風に言えば、年月を経た古道具の化け物が書かれています。絵付の物語本で、解説付きの「室町時代の漫画本」とも言えます。

⑰　少し、内容を解説させてもらいます。
　「家のすす払いで捨てられた古道具たちは、長年仕えたにも拘わらず、無情に捨てられた事に恨みを抱き、インテリである「古文書先生」（古文書の化けたもの）の提案で、付喪神となって、人間に復讐する事にした。これに異を唱えた数珠の付喪神である「一連上人」は、弟子である古道具共に追放される。
　節分の日を侍って（陰陽の気が交わり全ての生命が活動し始める時）、変身を遂げた器物達は、現在の北大路通りに在る、「船岡山」の奥に本拠を構え、人間や牛馬を取食らい、詩歌や博打をして楽しみ尽くしていた。
　ある日、器物共は自分達が祭る、神の祭礼の為に、一条大路（大内裏の北裏の通り）を行列していると、関白の一行に出会い、関白の肌守りの尊称陀羅尼にやっつけられる。事態を憂慮した帝の命によって、付喪神達は高僧の護法によって調伏される。
　所業を悔いた、付喪神たちは、隠遁していた数珠の「一連上人」を訪ねて出家し、遂に往生を遂げた。
　長々と喋りましたが、岩波文庫の「付喪神記」は内容もさりながら、絵も又、大変に面白いものです。

　長々とお話をいたしました。ありがとうございました。

以上

＊参考文献：馬場あきこ等「鬼の研究」、他多数の鬼に関する解説書

◎例会後の行事
　3月度定例理事会

3月度定例理事会議事録

日　時：2019年3月6日（水）13：40～14：20
場　所：事務局
出席者：伊藤、清水、入谷、片山、河合、川面、小阪、白石、藤松、長山、西本、浜田、藤井、山室、石田
オブザーバー：井前、大木
欠席者：稲富　　敬省略
議事録作成人　石田 佳弘

議　題
1　議事録承認（石田）
　議事録を確認して承認されました

2　会計報告（長山）
　会計報告を確認して承認されました

3　5月スケジュール確認
　5月度例会は、
　　1日は休会、
　　8日は記念月お祝い
　　15日、22日、29日は卓話者調整中。
　　５月誕生日の人を中心に、井前さん、羽根田さん、香西さん、奥田さんを調整している。
　青少年奉仕月間であるので青少年奉仕が受付担当

4　米山奨学生世話クラブの件
　4月からベトナムの女性が来るので、入谷年度でカウンセラーを出してもらう。
　クラブとしては４月から受け入れることで承認
　4月10日のオリエンテーションは入谷エレクトが出席する。

5　ロータリー賞受賞説明会の件
　2019年4月4日（木）15:00～17：00
　ガバナー事務局
　石田と三浦事務局員で出席で承認

6　高槻商工会議所名簿発行に伴う名簿掲載料の件
　10,000円支出で承認

7　6月　第12回理事会の件。
　4名（川面　藤井　白石　伊藤）が国際大会に出席するが、６月の理事会は開催することで承認

8　6月　第2週目例会の件　(6/12)
　創立65周年記念式典は移動例会扱いとする。
　報告事項は省くことで承認（週報は必須）

9　その他
　○バス中で例会を開催で承認
　○保険はロータリーの名前を書いて会長名を記述で提出することで承認
　○青少年保護の手引き
　　13歳以下を対象とする活動を書くことになっている。
　　いれておいた方が無難、現在継続中で書いた方が良い。

報告事項
1　春のＲＹＬＡセミナー開催のご案内及び受講生ご推薦のお願い
　　特に無し

2 その他
○高槻東が薬物乱用の講演をするので PR をしたい。
→いつでも良い
○アテンダンスカードの書式について何でもよい。
○二人三脚例会のフォローをしていく
→今後とも紹介をお願い（藤松委員長）

◎ニコニコ箱報告

・誕生記念内祝　波々伯部君、
飯田君（実感はありませんが、還暦が近づいてきました。）
小阪君、清水君
浦中君（3 月 19 日で 51 才になります。健康第一で元気に頑張ります。）
・結婚記念内祝　入谷君、岩井君、川脇君、倉本君
白石君、山室君
・入会記念内祝　藤井君、河合君、川面君、山口君
山室君
・創業記念内祝　藤田君（21 年目になりました。もっと勉強いたします。）
香西君、白石君
・岩﨑様、ご入会おめでとうございます。　石田君
・各記念月の皆様、おめでとうございます。心から御祝いを申し上げます!!　河合君
・本日は卓話を聞いていただいてありがとうございました。　川脇君
・岩﨑様を高槻ロータリークラブにお迎えして。
西田君
・岩﨑さんの入会をお祝いして。　清水君
・先週は私の歓迎会ありがとうございました。浦中君

本日の合計　¥　125,000-
7/1 よりの累計　¥　1,709,000-

◎R 財団への寄付

藤井　敏雄君	¥5,000-	藤田　貴子君	¥5,000-
河合　一人君	¥5,000-	香西　徳治君	¥5,000-
西田　直弘君	¥5,000-	白石　純一君	¥5,000-
山口　誠　君	¥5,000-		

本日の合計　¥　35,000-
7/1 よりの累計　¥　680,000 -
一人当たり平均　$ 118.88

◎米山奨学会への寄付

入谷　治夫君	¥5,000-	石田　佳弘君	¥5,000-
岩井　祐造君	¥5,000-	倉本　進　君	¥5,000-
西田　直弘君	¥5,000-	白石　純一君	¥5,000-

本日の合計　¥　30,000-
7/1 よりの累計　¥　590,000-
（会員より　¥　335.000-
ｸﾗﾌﾞより　¥　255,000-）
一人当たり平均　¥11.346-

◎青少年育成基金への寄付

河合　一人君	¥5,000-	川面　智義君	¥5,000-
山口　誠　君	¥10,000-		

本日の合計　¥　20,000-
7/1 よりの累計　¥　615,000-

2018－2019 年 度 例 会 プ ロ グ ラ ム

2019.3.6　修正

月	日	内　容	例会後の行事	備　考
3 月	13	卓話（長井・松下）	被選理事会	水と衛生月間
	20	外部卓話（IAC 活動報告）	65 周年実行委員会	IM2 組ロータリーディ（3/16）
	27	卓話（飯田・松尾）/ガバナー補佐訪問	65 周年実行委員会	＊クラブ研修委員会
4 月	3	記念月御祝/委員会例会	定例理事会	母子の健康月間
	10	移動例会	観桜会	地区研修・協議会（4/13）
	17	卓話（早川）	被選理事会	春のライラ（4/27～4/29）
	24	卓話（内本・篠原）		＊クラブ組織委員会
5 月	1	定款による休会		青少年奉仕月間
	8	記念月御祝	定例理事会	
	15	卓話	被選理事会	
	22	卓話		
	29	卓話		＊青少年奉仕委員会